



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 10月園だより

平成30年9月27日
園長 新井 智子

〒108-0071
港区白金台 3-7-1
(3443) 5666

<http://shirokanedai-k.g.minato-kyo.ed.jp/>



森のリレーコース



ステージでリズム



森の運動会に向けて

園長 新井 智子

運動会の季節になりました。園庭では、走ったり踊ったりと、体を思い切り動かして遊ぶ子どもたちの元気な姿が見られます。汗ばんだ額にあたる風の心地よさ、力を出し切った後のさわやかさが子どもたちの笑顔に見られます。

さて、運動会に向けての取り組みも始まりました。3歳児は、運動会が何かも分からないので、みんなで踊りを踊ったり、思い切り走って遊んだりすることで体を動かす面白さや楽しさを感じられるようにし、運動会につなげていきます。他の学年の取り組みを見たり、列になって音楽に合わせて歩いたり、少しずつ、何か特別なことをするのだという意識が芽生えてきてその日を楽しみにするようになります。当日を迎えないと「運動会」が分からないので、たいてい終わったあと、「運動会はいつ?」「明日も運動会?」などの質問が出てきます。

4歳児は、去年の経験があるので、「今年は何をするんだろう」と期待感いっぱいです。踊りは「かっこよく踊りたい」かけっこは「早く走って一番になりたい」と、自分なりに頑張りたいめあてをもつようにもなります。4歳児のやる気をいかに活動に結び付け、体を動かす遊びの面白さを味わわせ、自分から進んで運動遊びをするようになるかを考え、取り組んでいきます。また、友達と動きを合わせて踊ったり、一緒に力を合わせたりする楽しさも経験します。

5歳児は、幼稚園の年長組として、学年または学級で一丸となってリズムやリレーを進めていきます。運動遊びへの関心を深め、主体的に取り組ませていくのですが、そのこと以上に、友達と気持ちを一つにして成し遂げていく達成感や喜び、課題を乗り越えていくたくましさや、友達との絆の強さを育てていくことを学んでいきます。また、運動会をリードする役割もあり、3・4歳児のあこがれの対象として、準備から当日の運営まで関わっていきます。体操を教えたり、競技の応援をしたり、5歳児の主体的な姿に、積み上げてきた経験や友達と切磋琢磨して取り組んできた成長を見ることができるようでしょう。しかし、それは当日だけ参加すればよいということではありません。幼稚園の行事が、テーマパークのようなイベントとは違うのは、日常の延長にあるからこそ、日々の遊びの中で、大切な力がじっくりと確実に養われていくのです。

運動会が、子どもたちにとって、また見守る大人にとって心に残る学びの大きな行事になるよう、日々活動を進めてまいります。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 自分の思いややってみたいことを教師や友達に言葉や動きで伝えながら、好きな遊びを楽しむ。
- 教師や友達と一緒に、かけっこやダンスなどをして体を動かすことを楽しむ。

4歳児

- 思い切り走ったり、いろいろな運動遊びをしたりして、体を動かして遊ぶ。
- 運動会に向けてみんなで活動に取り組む中で、自分なりに動く喜びや満足感を味わう。
- 秋の自然に触れ、木の実や葉を集めたり、遊びに取り入れれたりして楽しむ。



5歳児

- 友達の思いや考えを最後まで聞き、受け止めながら一緒に遊びを進めていくことを楽しむ。
- 運動会に向けて、園全体や学年であることが分かり、みんなで一緒にやり遂げた達成感を味わう。
- 季節の移り変わりに気付き、感じたことや気付いたことを伝え合ったり、自分たちの遊びに取り入れれたりする。

